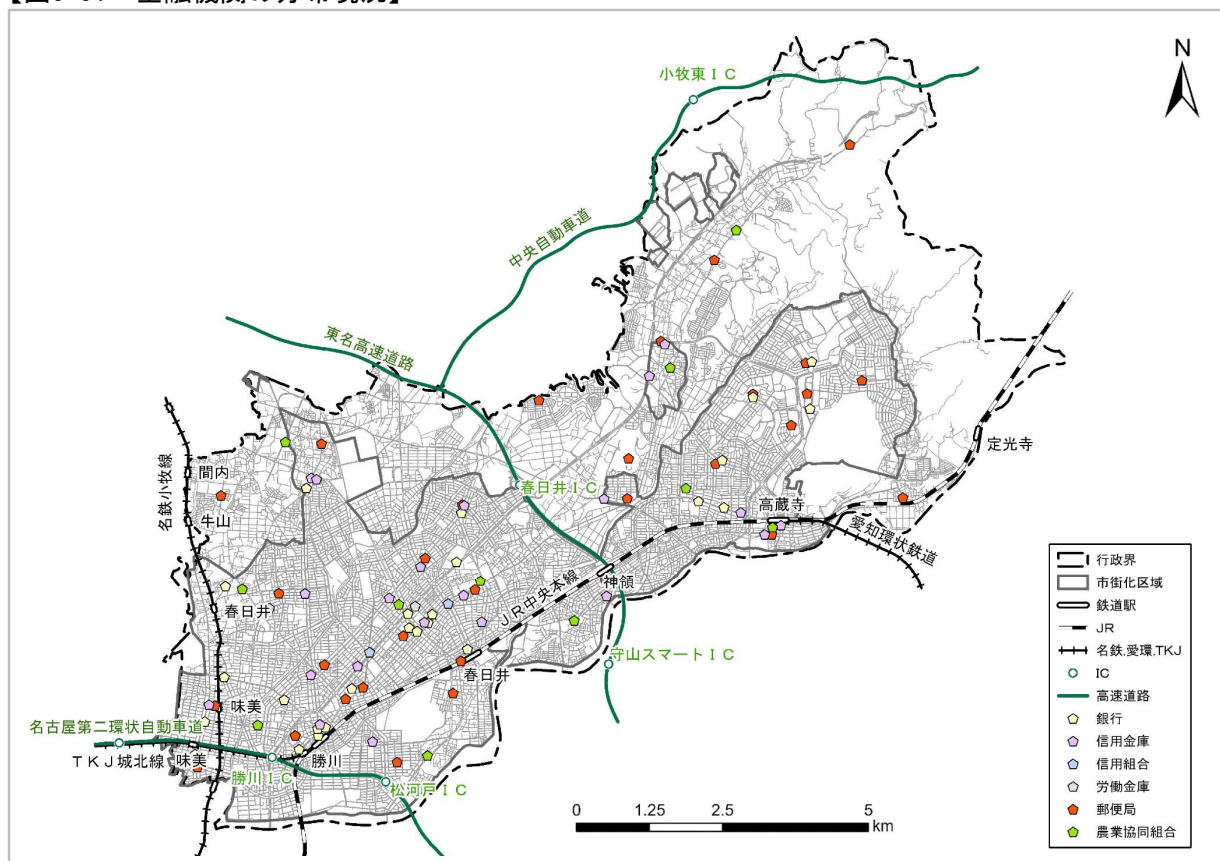


(6) 金融機関

対象施設：銀行、信用金庫、郵便局等の施設

- ◆金融機関は、銀行26箇所、信用金庫23箇所、信用組合2箇所、労働金庫1箇所、郵便局31箇所、農業協同組合11箇所が立地しています。
- ◆多くが市街化区域に立地しています。
- ◆ほぼ全域が徒歩圏に含まれており、徒歩圏のカバー率は90.9%、平均人口密度は46.5人/haとなっています。

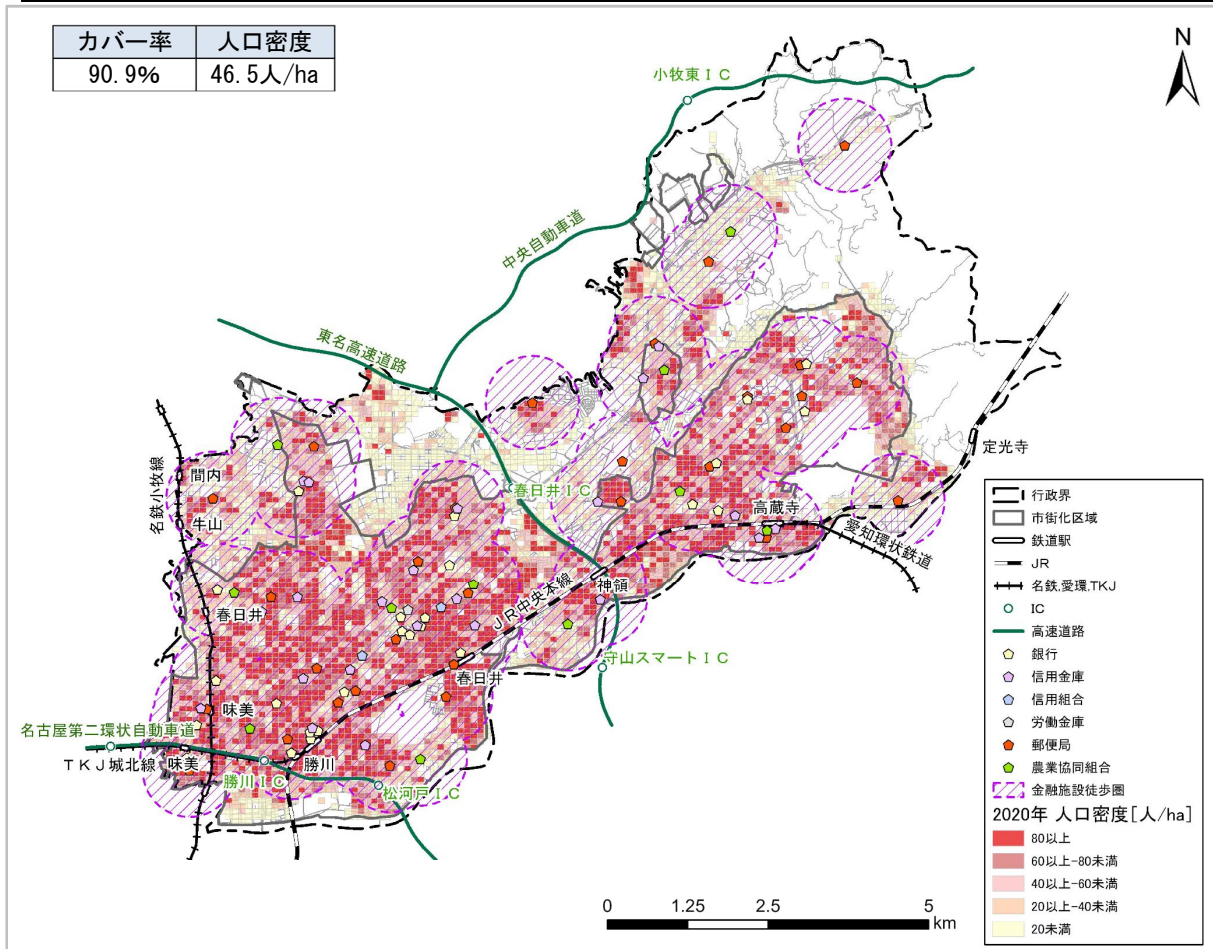
【図3-31 金融機関の分布現況】



資料：iタウンページ

【図3-32 金融機関の徒歩利用圏－徒歩圏半径800m】

【備考】徒歩圏は半径800mとして設定。銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、郵便局、農業協同組合を対象。



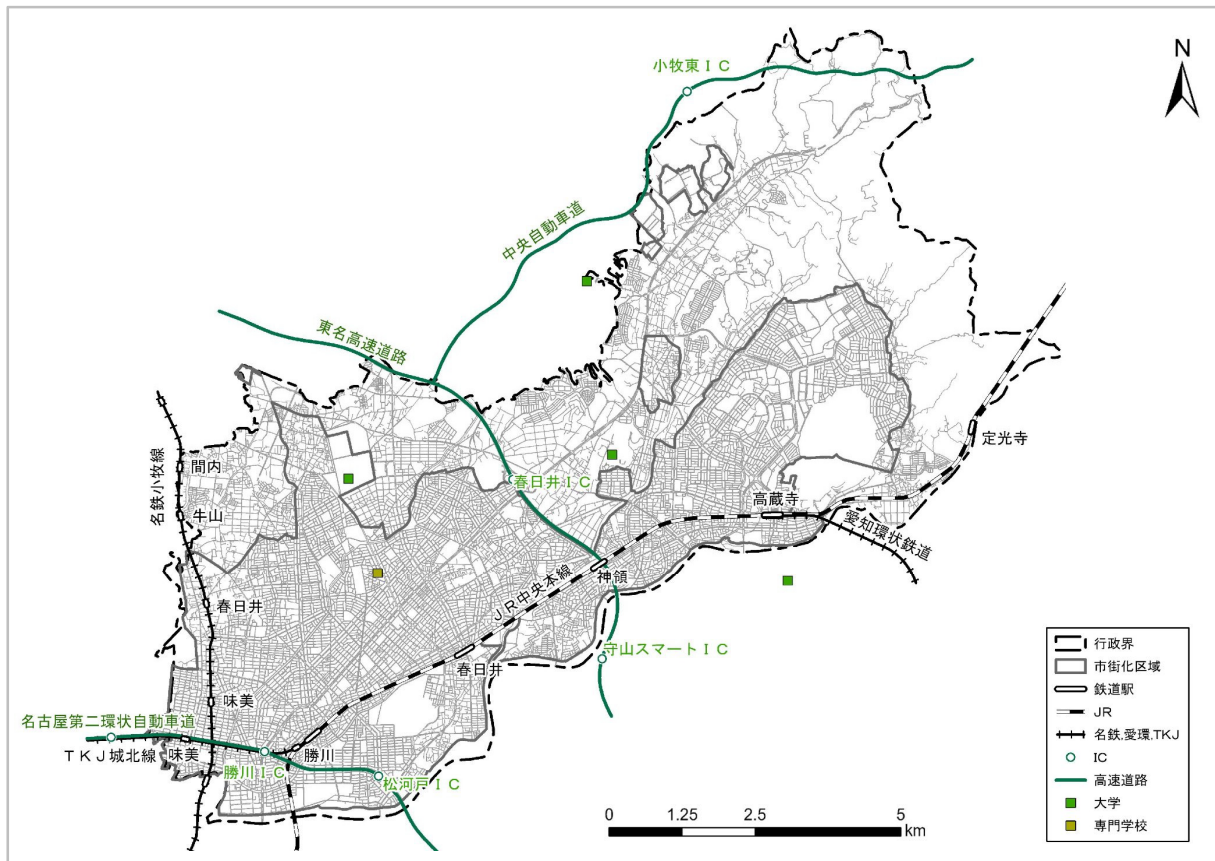
資料：iタウンページ、2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

(7) 教育施設

対象施設：大学・専門学校

- ◆市内には、大学が2箇所、専門学校が1箇所立地しています。
- ◆本市に近接して2箇所在大学があります。
- ◆徒歩圏のカバー率は9.0%、平均人口密度は38.1人/haとなっています。

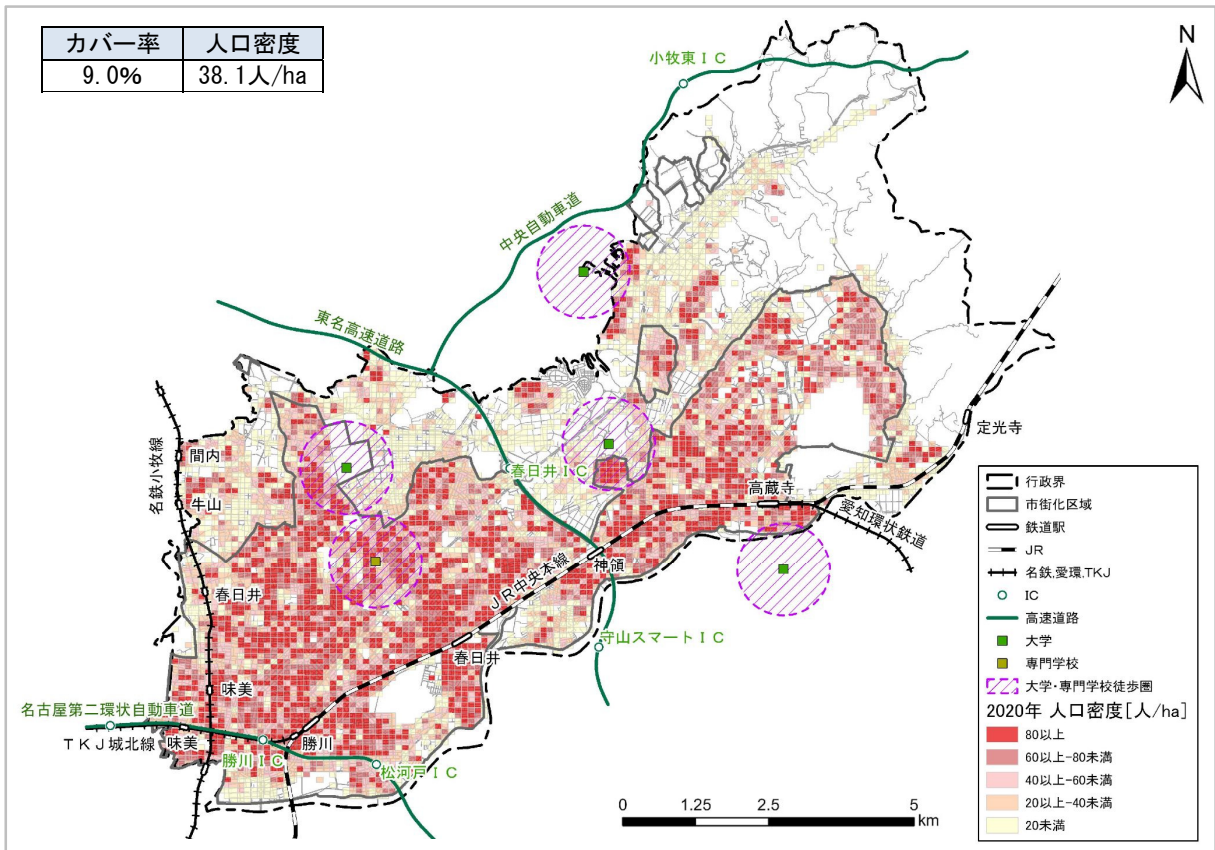
【図3-33 教育施設（大学・専門学校）の分布現況】



資料：春日井市資料

【図3-34 教育施設（大学・専門学校）の徒歩利用圏－徒歩圏半径800m】

【備考】徒歩圏は半径800mとして設定。教育施設（大学・専門学校）を対象。

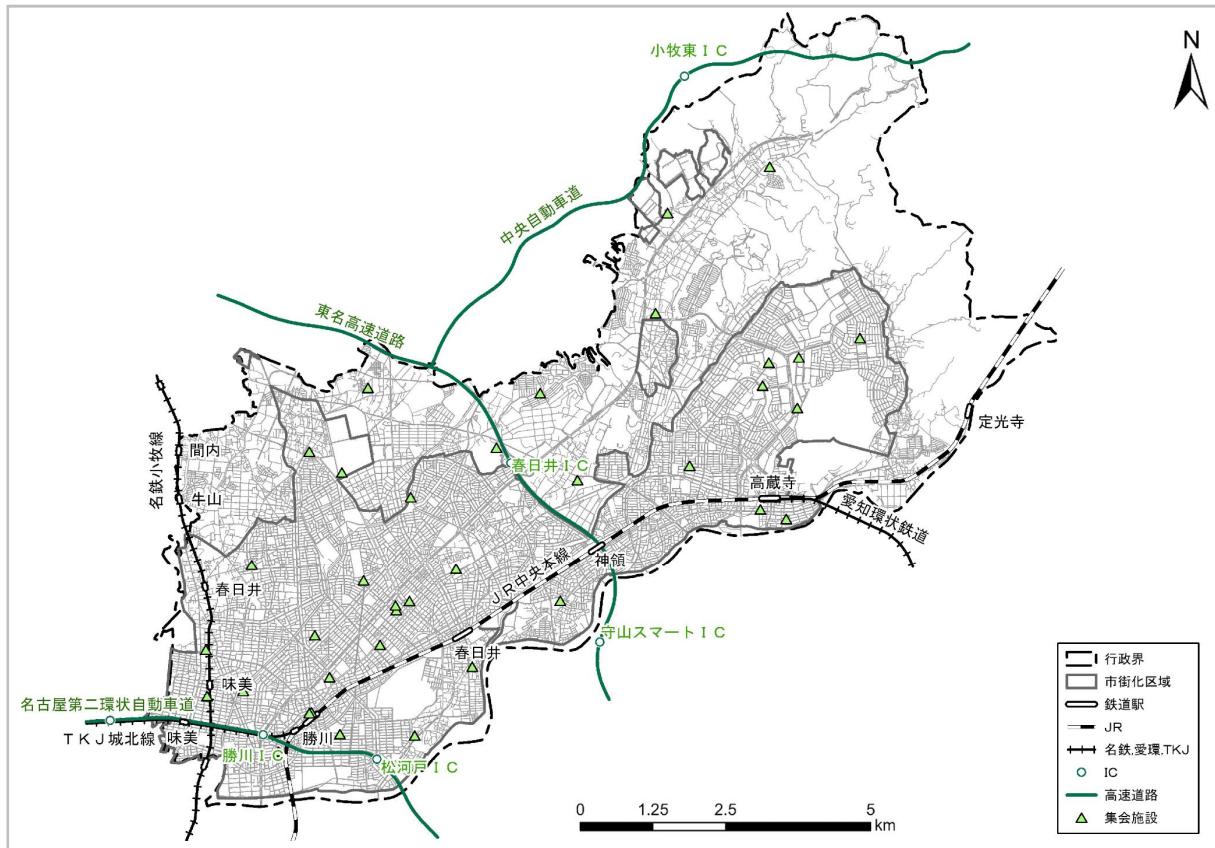


(8) 文化施設

対象施設：集会施設

- ◆集会施設は、37箇所が立地しています。
- ◆多くが市街化区域に立地しており、市街化区域全体にわたって立地しています。
- ◆神領駅周辺を除き、市街化区域のほぼ全域が徒歩圏でカバーされています。
- ◆徒歩圏のカバー率は79.7%、平均人口密度は47.2人/haとなっています。

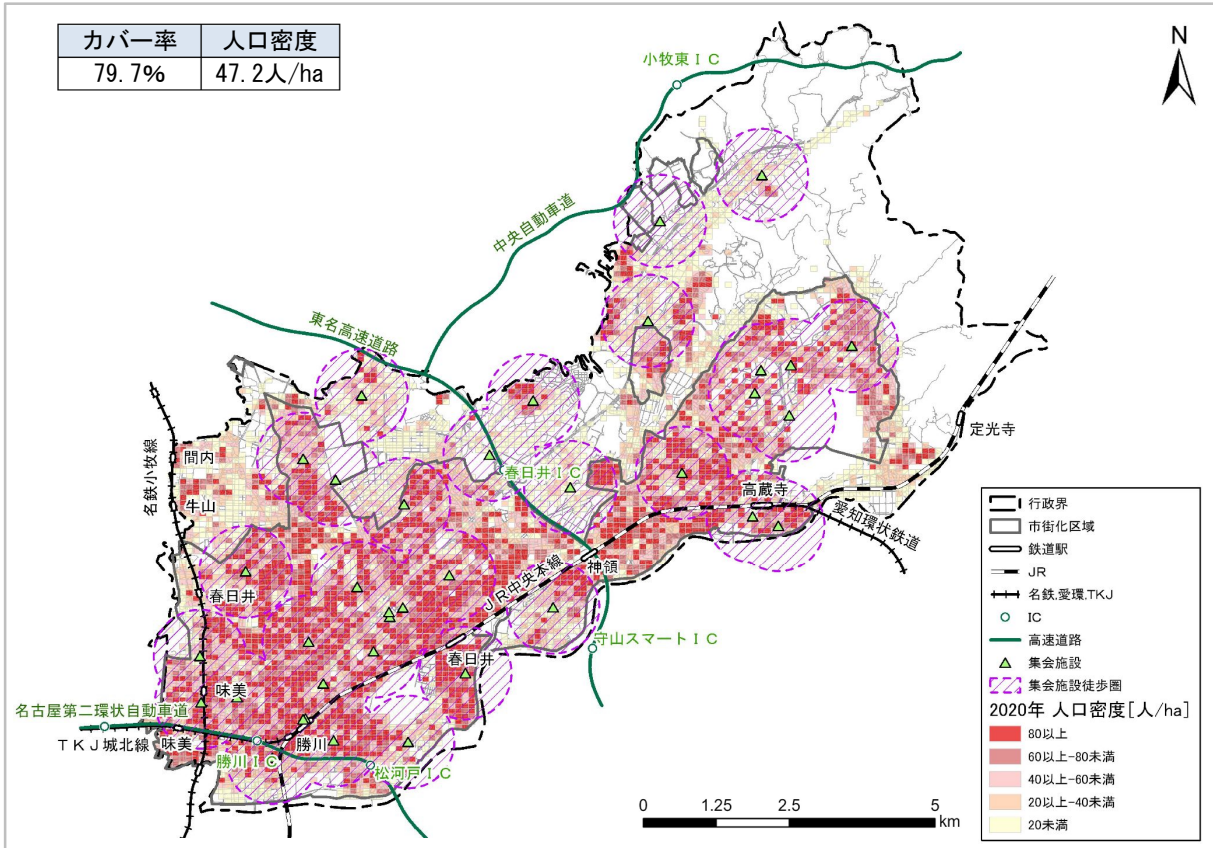
【図3-35 文化施設（集会施設）の分布現況】



資料：春日井市資料

【図3-36 文化施設（集会施設）の徒歩利用圏－徒歩圏半径800m】

【備考】徒歩圏は半径800mとして設定。文化施設（集会施設）を対象。

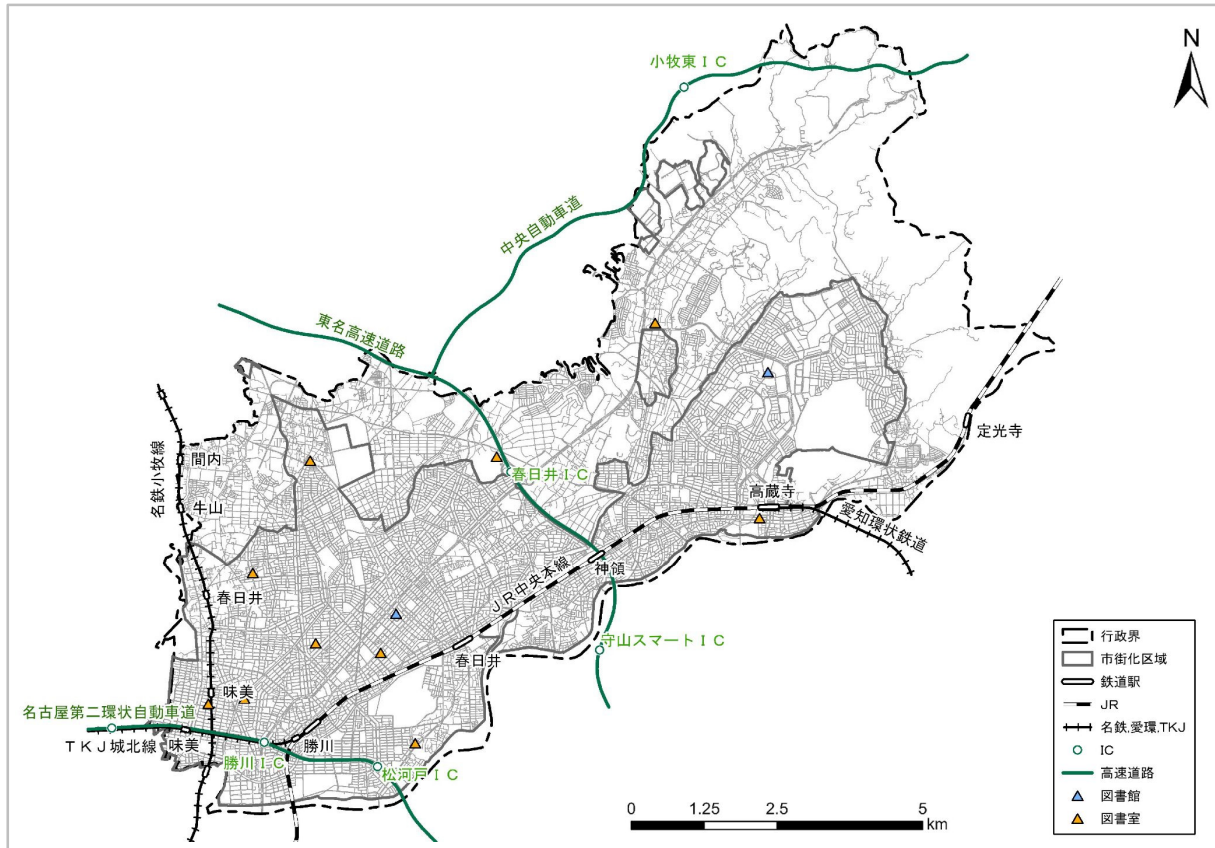


資料：春日井市資料、2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

対象施設：図書館、図書室

- ◆図書館は2箇所、図書室は10箇所が立地しています。
- ◆多くが市街化区域に立地しており、市西部において立地が多くなっています。
- ◆徒歩圏のカバー率は40.3%、平均人口密度は54.2人/haとなっています。

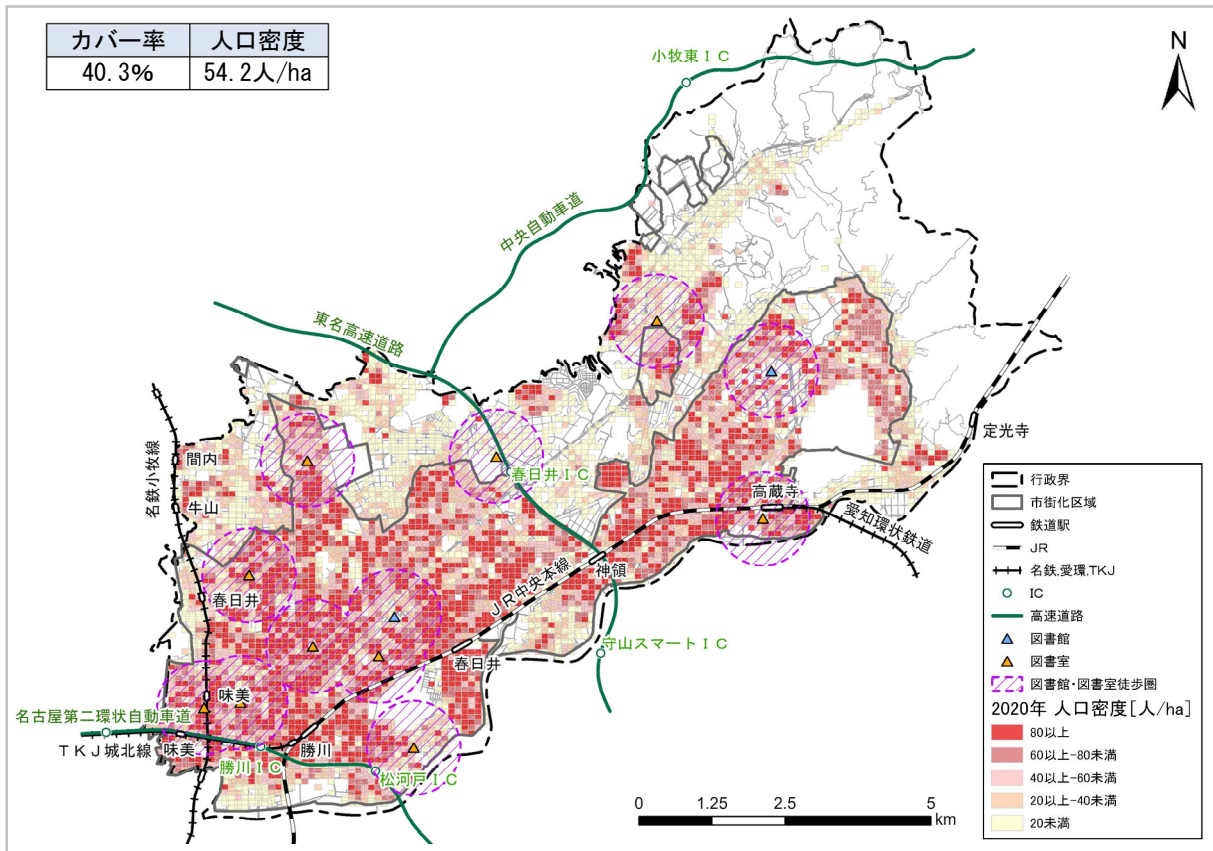
【図3-37 文化施設（図書館、図書室）の分布現況】



資料：春日井市資料

【図3-38 文化施設（図書館、図書室）の徒歩利用圏－徒歩圏半径800m】

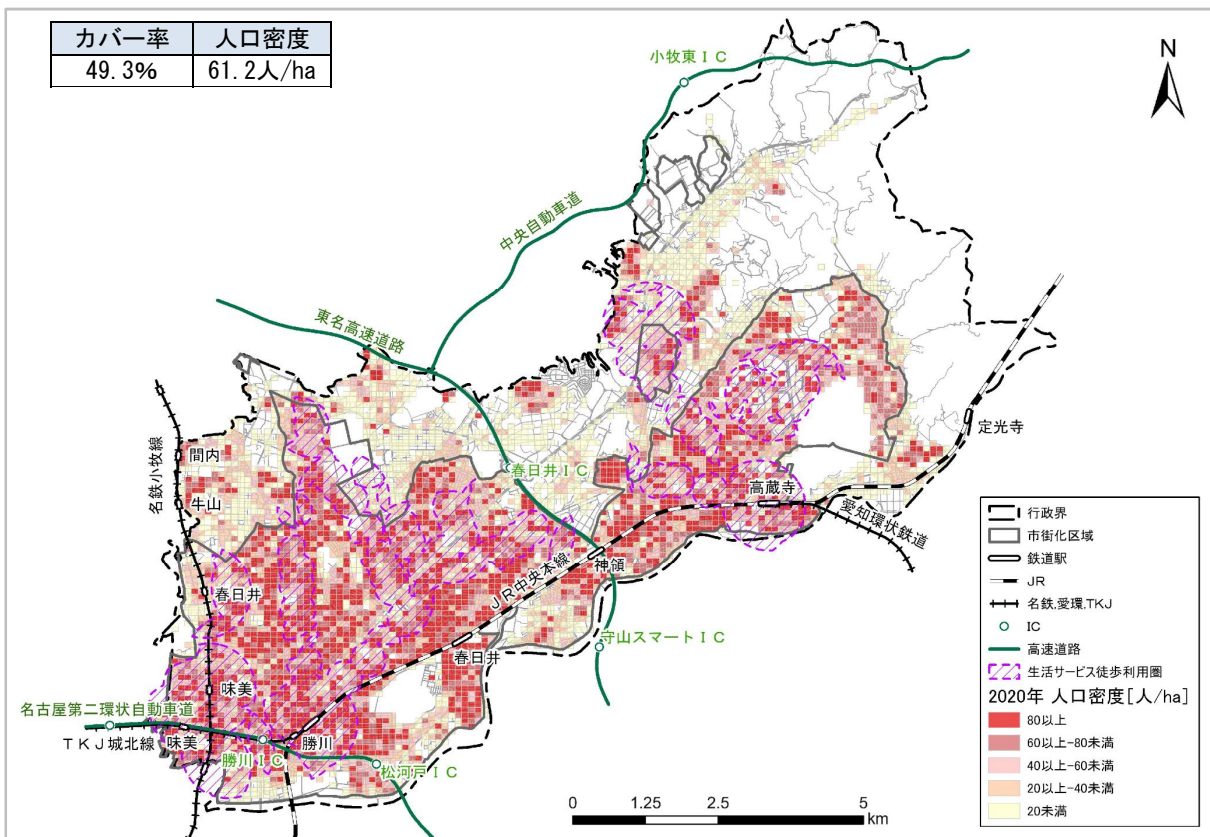
【備考】徒歩圏は半径800mとして設定。図書館、図書室を対象。



(10) 生活利便性

- ◆生活利便性として、生活サービス施設（医療施設（病院、診療所）、高齢者福祉施設（通所系、小規模多機能、訪問系）、商業施設（延床面積1,500㎡以上）及び基幹的公共交通路線）を徒歩圏で享受できるエリアのカバー率は49.3%で、類似都市と比較して高い水準となっています。また、平均人口密度は61.2人/haとなっています。
- ◆商業施設について、延床面積500㎡以上を含めた場合、生活サービス施設（医療施設（病院、診療所）、高齢者福祉施設（通所系、小規模多機能、訪問系）、商業施設（延床面積500㎡以上）及び基幹的公共交通路線）を徒歩圏で享受できるエリアのカバー率は60.7%、平均人口密度は62.3人/haとなっています。

【図3-40 生活サービスの徒歩利用圏—生活サービス施設800m、鉄道駅800m、バス停300m】

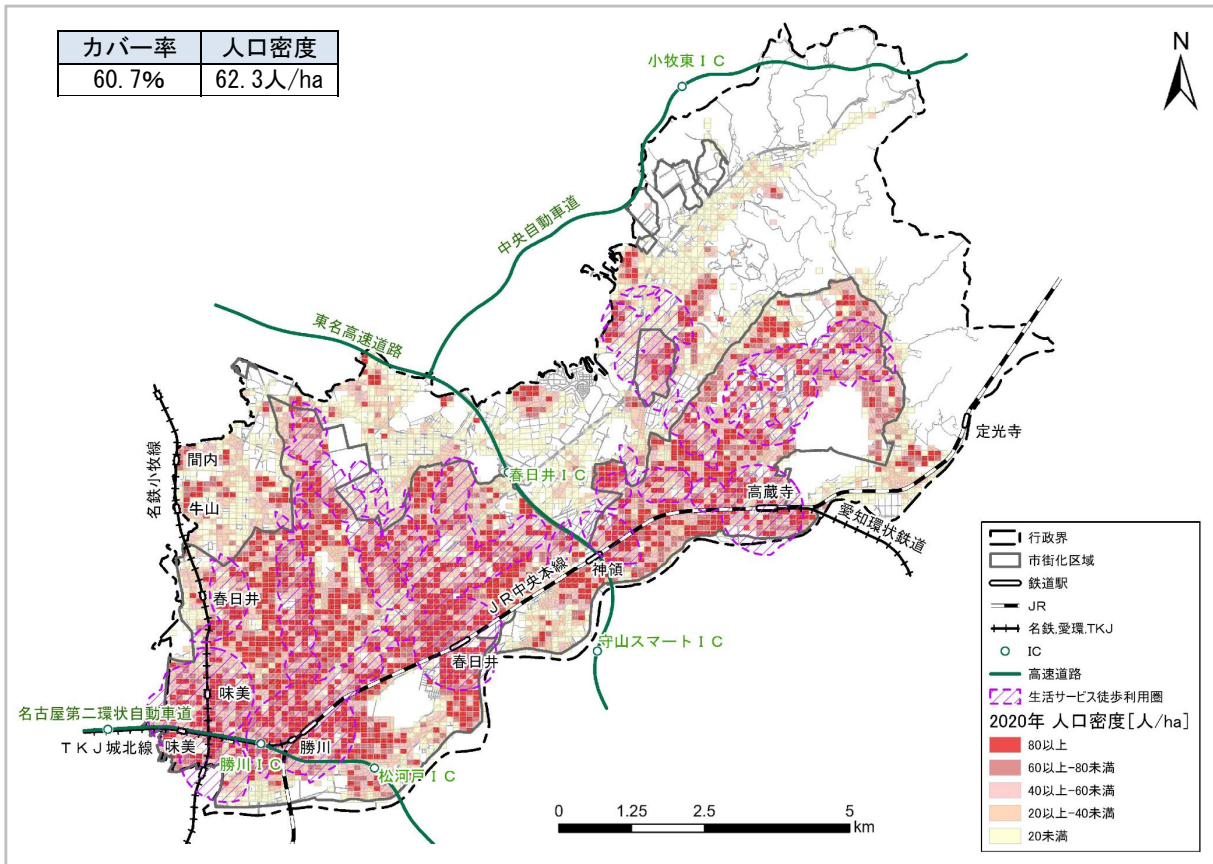


資料：春日井市資料、2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳

【表3-8 類似都市等との比較（生活サービス施設800m、鉄道駅800m、バス停300m）】

生活サービス 徒歩圏カバー率	春日井市	全国平均	政令市	40～70万人	10～40万人	10万人以下
	49.3%	16.4%	56.1%	42.8%	31.4%	10.6%
		豊橋市	岡崎市	一宮市	豊川市	豊田市
		45.0%	39.5%	36.5%	35.9%	25.9%
<参考> 生活サービス 徒歩圏平均人口密度	春日井市					
	61.2人/ha					
<p>【備考】医療施設（病院及び診療所）、福祉施設（高齢者福祉施設（通所系、小規模多機能、訪問系）、商業施設（延床面積1,500㎡以上）及び基幹的公共交通路線（ピーク時片道3本以上、又は、片道30本/日以上の鉄道及びバス）路線の全てを徒歩圏で享受できる人口の比率。 徒歩圏は、医療施設、福祉施設、商業施設、鉄道駅：半径800m、バス停：半径300mとして設定。</p>						

【図3-41 生活サービスの徒歩利用圏（延床面積500㎡以上の商業施設を含む）－生活サービス施設800m、鉄道駅800m、バス停300m】



資料：春日井市資料、2020年（令和2年）国勢調査、2020年（令和2年）住民基本台帳